第 26 回　国分川調節池を育む会

日時：平成 28 年 7 月 3 日（日）10 時～
場所：曽谷公民館　第 1、第 2 研修室

次　　第

１．あいさつ

２．平成２８年度の予定等
（１）国分川調節池の役割について　（千葉県）
（２）今年度のスケジュールについて　（千葉県・市川市）
（３）今後の国分川調節池の管理・運営について（市川市）
（４）ガマ等の穂綿飛散対策について　（千葉県）

【質疑応答】

３．自然ふれあいゾーンについて
（１）設計の方向性　（市川市）
（２）設計検討の視点及び留意点
（千葉大学大学院園芸学研究科 近江慶光氏）
（３）検討部会による検討
（４）検討部会からの発表

４．事務連絡

〈資料〉
１．国分川調節池上部活用事業　年度別区域図
２．今後の国分川調節池の管理・運営について
３．国分川調節池緑地上部活用整備　下池自然ふれあいゾーン基本計画図（案）

事務局（市川市役所 公園緑地課）
TEL：047-712-6367（直通）FAX：047-712-6365
メール：midoriseibi2@city.ichikawa.chiba.jp

国分川調節池整備方針

○国分川調節池整備テーマ

人と生き物の輝く池を次の世代に手渡そう！

○整備基本方針

１）地域を洪水の被害から守り、治水に対する理解を深める

・洪水の危険から地域を守る治水機能を確保する。

・日常の利用により、治水の重要性を知り、興味を育む場、一人ひとりの取り組みかたを知る場とする。

２）ふるさとの自然を復元し、子どもたちや次の世代へと伝える

・自然ネットワークの大拠点となる豊かな自然を復元する。

・さまざまな生き物を育む、多様な環境を復元する。

・川の水質改善など、自然のもつ機能を発揮させる

３）人と人、人と自然のふれあいを育む

・子どもたちが、ふるさとの自然と自由にふれあえる場とする。

・懐かしさを感じる風景の中で、穏やかに過ごすことのできる場とする。

・子どもから高齢者等まで、世代を越えた様々な人々の交流の場とする。

４）緑豊かな木々に彩られた、雄大で多様な水辺の風景をつくる

・市川の原風景を感じる場とする。

・周辺から見える緑を増やし、住環境の向上に役立てる。

・自然と調和する施設整備を行う。

５）イベントや運営への参加を通じて、国分川調節池への愛着を育む

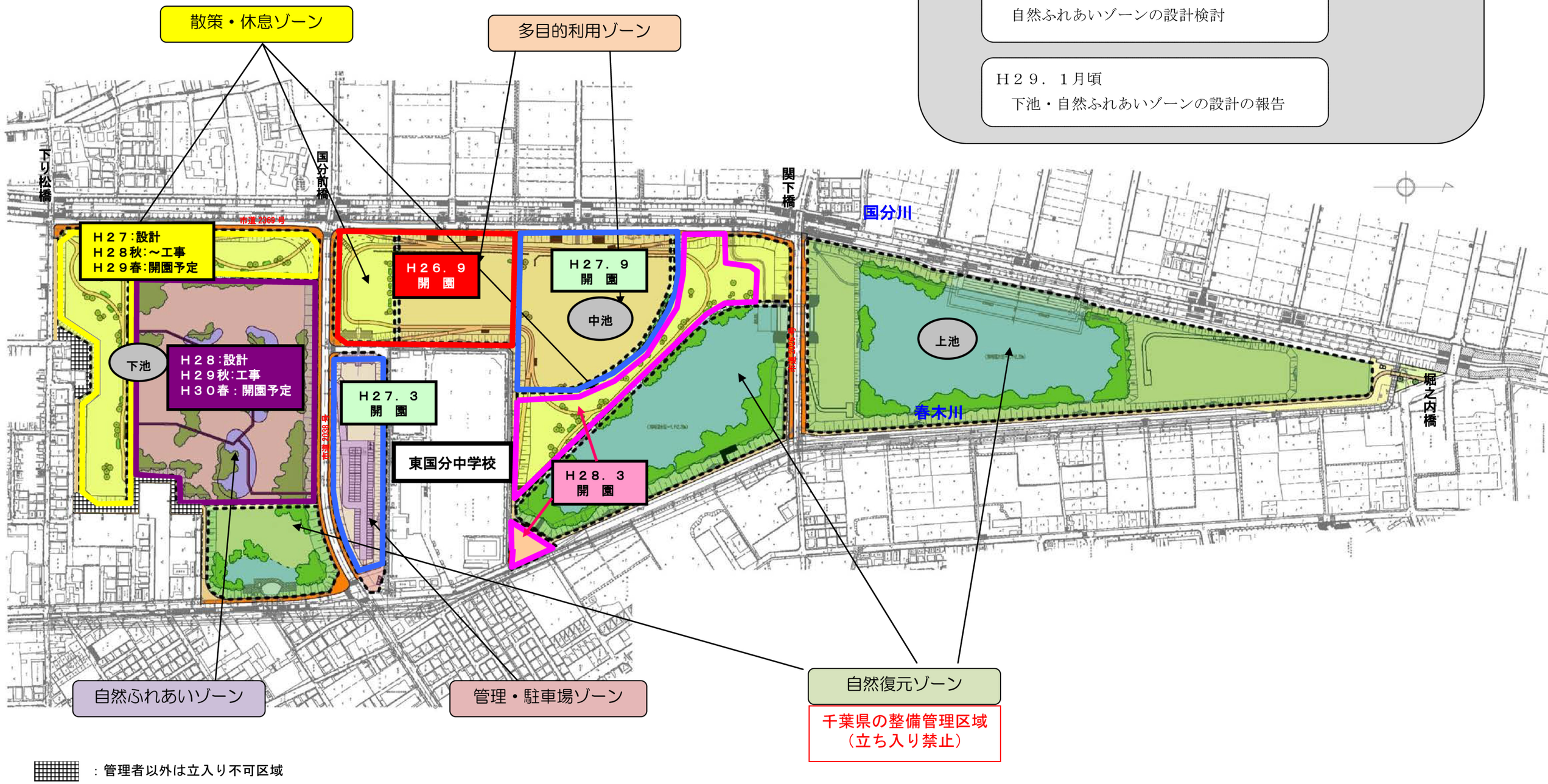
・市民の知恵と経験を活かしつつ、市民と行政のパートナーシップに基づく管理を行う。

・管理費用の抑制に配慮した整備を行う。

国分川調節池上部活用事業　年度別区域図（案）

平成２８年度育む会の議題（予定）

- Ｈ２８．６月下旬～７月上旬頃
  自然ふれあいゾーン設計の方向性、ガマの穂綿対策の予定
- Ｈ２８．１０月頃
  自然ふれあいゾーンの設計検討
- Ｈ２９．１月頃
  下池・自然ふれあいゾーンの設計の報告



今後の国分川調節池の管理・運営について

１．イベント活動の報告

(1) 上池見学会・冬鳥観察会

日時　：平成 28 年 3 月 6 日（日）午前 10 時～11 時 30 分

参加者：育む会会員及びその家族等、国分川鯉のぼりフェスティバル事務局
曽谷第 6 自治会（計 23 名）

目的　：普段立ち入れない自然復元ゾーンに対する理解を深め、さらに興味関心を持っていただく。

内容　：① 国分川調節池の機能について説明（千葉県）
② 生物生息環境として期待されることの説明（市川市自然環境課）
③ 冬鳥の観察会
⇒河川管理用通路を北上しつつ、専門員による観察会の実施

(2) 草刈イベント

日時　：平成 28 年 4 月 23 日（日）午前 9 時～10 時

参加者：育む会会員及びその家族等、周辺住民、市内少年野球チームのメンバー
（計 82 名）

目的　：鯉のぼりフェスティバルの実施前に草刈活動を実施することで緑地を良好な状態に保ち、育む会会員や周辺住民が一体となってイベントに参加することで、より多くの方に調節池への親しみを持っていただく。

内容　：中池の散策・休息広場（北側）にて草刈・ゴミ拾い活動を実施

２．今後の育む会について

(1) これまでの活動

・平成 29 年度末の国分川調節池緑地の完成に向け、意見を伺っている。
（主に、整備計画と管理面について）

・運営面については、ボランティア活動内容について何度か検討部会等で意見を伺い、上記の草刈イベントや自然観察会を実施した。

⇒管理と運営を一体的に捉え、公園の開園前や鯉のぼりフェスティバルに合わせて草刈活動等を実施し、大人から子供まで多くの方の参加があった。

(2) 今後の国分川調節池の展望

① 大人から子供まで世代を超えた様々な人が交流し、ふるさとの自然にふれあえるような場とする。

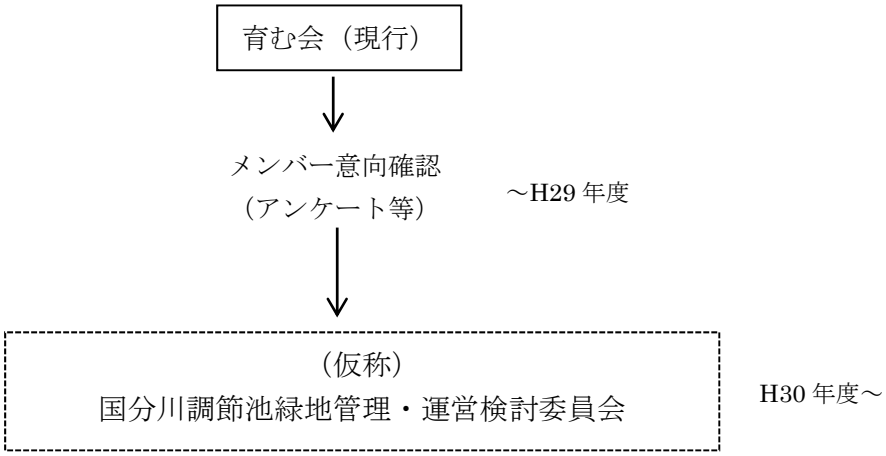
② 道の駅の開設に伴い、新たな市川市の玄関口となる国分川調節池をより多くの人に知ってもらい、愛着を深めてもらう。

【イベント例】

自然観察会、草刈＆清掃活動、ボランティアガイドツアー・野草の天ぷら試食会…etc

(3) 今後の予定（案）

① 育む会について



・平成 29 年度をもって、現行の育む会は解散とする。

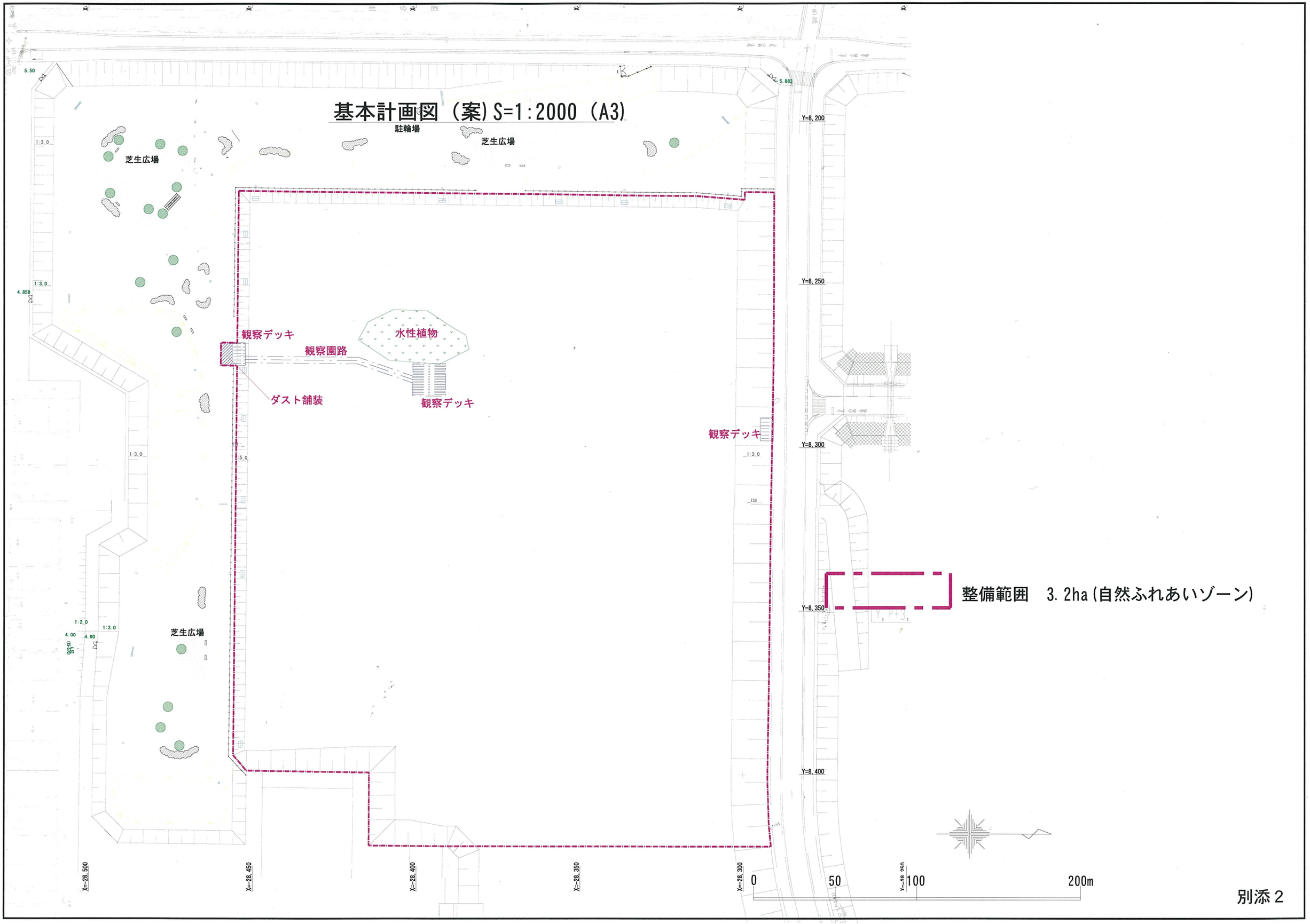
⇒現在の育む会メンバーの意向をあらためて確認し、運営に積極的に携わることができる方々に、引き続きご協力いただく。

・（仮称）国分川調節池緑地管理・運営検討委員会を設立し、フットワークを軽くしてボランティア・イベント活動を自主的に企画、実施していく。

② ボランティア団体等への調査

市内で活動しているボランティア団体等にヒアリングを実施し、育む会を今後どのように運営していくかということについて、意見を伺う予定である。

基本計画図（案）S=1:2000（A3）



別添２